Fam. Salticidae ハヘトリグモ科

*180. *Hasarius doenitzi* Karsch デーニツツハヘトリ

*181. *Jotus abnormis* Boesenbesg et Strand チヤイロアサヒハヘトリ

*182. *Jotus difficilis* Boesenberg et Strand マガネアサヒハヘトリ

以上26種追加の結果，現在大阪府産の蜘蛛は28科94屬182種となる。

終りに，査定の勞をとられた植村利夫氏に，資料を提供下さつた引田茂，田中正行，小村忠夫の諸氏に謝意を表する。

ゴミグモの結合

加　藤　正　世

6月3日の朝　庭先の生垣の前を通ると，いつものゴミグモの網に眼をやつた。毎日網の眞中にふえて行くゴミの量に興味を持ち乍ら。すると上の方のらち絲に雄が取りすがつて徐ろに雌の方に近づいて居る處であつた。こいつは占めたと早速カメラを取りに馳け戻つて，再び來た時にはゐの居た近くの網の上に雌が來て居て全く結合して居る最中であつた。此の場面をのがしてはとレンズを向けてのぞいて見るがどうも幾分逆光線になるので，色々に位置をかへて，これならばと思つてシヤツターを押さうとした。瞬間，俄然何物にか驚いた樣に分離して，雌は元の處へ戻り，雄は宙ぶらりんに下つてしまつた。しまつたと思つたがこればかりはどうにもならない。やがて雄が絲を手繰つて元の位置に來て一番最初の姿勢になつたので，十日のアヤメではあるが一枚撮影した。今度の號には燒付の時間がないので間に合はないが，次號には御目にかけられると思ふ。

米峰先生と蜘蛛

本會幹事高島春雄氏の御尊父米峰先生は，昨年臺灣へ御旅行の砌，8月16日，臺北市郊外草山の旅館に於て，1頭の蜘蛛を採集して持ち歸られたが，それはアダンソンハヘトリ *Hasarius adansoni* Boesenberg et Strand のゐであつた。米峰先生をして蜘蛛を採集する氣持にならしめた御令息高島幹事の腕前もさるものながら，子を思ふ先生の親心に私達も大いに敬意を表すべきであると思ふ。　(植　村　利　夫)